

平成 18 年 7 月 18 日

各 位

不動産投信発行者名
東京都中央区日本橋室町二丁目 1 番 1 号
日本アコモデーションファンド投資法人
執行役員 中井 伸行
(コード番号 3226)
問合せ先
資産運用会社
株式会社三井不動産アコモデーションファンド・マネジメント
取締役財務本部長 柴田 守郎
(TEL. 03-3246-3677)

平成 19 年 2 月期及び平成 19 年 8 月期の運用状況の予想の修正に関するお知らせ

日本アコモデーションファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、平成 18 年 6 月 28 日に公表した平成 19 年 2 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 2 月末日）及び平成 19 年 8 月期（平成 19 年 3 月 1 日～平成 19 年 8 月末日）における本投資法人の運用状況の見通し（予想数値）について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 運用状況の予想の修正の理由

本日、公募による新投資口発行における発行価格及び投資口売出しにおける売出価格の仮条件を決定いたしました。これに伴い、平成 19 年 2 月期及び平成 19 年 8 月期の運用状況の見通し（予想数値）の修正を行うものです。

- (1) 平成 18 年 6 月 28 日に公表した運用状況の予想の算定の前提となっていた新投資口発行価格
1 口当たり 570,000 円
- (2) 仮条件決定に伴う修正の前提となる新投資口の発行価格 1 口当たり 560,000 円以上 580,000 円以下
なお、発行価格及び売出価格は、平成 18 年 7 月 26 日（水）に決定される予定です。

2. 修正の内容

	当期純利益	1 口当たり分配金	1 口当たり利益超過分配金
前回予想（平成 18 年 6 月 28 日）	百万円	円	
平成 19 年 2 月期（第 2 期）	1,807	15,931	—
平成 19 年 8 月期（第 3 期）	1,394	12,291	—
今回修正予想	百万円	円	
平成 19 年 2 月期（第 2 期）	1,802～1,812	15,887～15,975	—
平成 19 年 8 月期（第 3 期）	1,390～1,399	12,252～12,329	—

ご注意:この文書は、本投資法人の平成 19 年 2 月期及び平成 19 年 8 月期の予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

上記1. (2)記載の仮条件の決定に伴い、平成18年6月28日に公表した「平成19年2月期及び平成19年8月期運用状況の予想の前提条件」のうち、「営業外費用」欄の平成19年2月期（第2期）の支払利息等を484百万円から約479百万円～約489百万円に、平成19年8月期（第3期）の支払利息等を295百万円から約290百万円～約299百万円に、「借入金」欄の適格機関投資家からの借入予定額を総額約13,000百万円から約12,400百万円～約13,600百万円に、それぞれ修正いたします。この結果、当期純利益、1口当たり分配金等は上記の表のとおり修正されます。

【参考】

平成19年2月期	： 予想期末発行投資口数 113,480口	（前回と変更なし）
平成19年8月期	： 予想期末発行投資口数 113,480口	（前回と変更なし）

【注記】

1. 上記予想数値は一定の前提条件の下に算出した現時点のものであり、今後の不動産等の取得又は売却、不動産市場等の推移、その他本投資法人を取り巻く状況の変化等により、実際の当期純利益及び一口当たり分配金は変動する可能性があります。また、本予想は分配金の額を保証するものではありません。
2. 上記予想と一定以上の乖離が見込まれる場合は、予想の修正を行うことがあります。
3. 本投資法人における平成19年2月期（第2期）は、平成18年4月1日から平成19年2月末日までです。なお、平成19年8月期（第3期）以降の各営業期間は、毎年3月1日から8月末日まで及び9月1日から翌年2月末日までとなります。
4. 本投資法人の上場予定日は平成18年8月4日です。
5. 単位未満の数値は切り捨てて表示しております。

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

ご注意:この文書は、本投資法人の平成19年2月期及び平成19年8月期の予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。